

しおかぜ通信

市長
発

謹賀新年

笠岡市長 高木直矢

新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、平素から市政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

来る平成二十年度は、限られた財源の下で効果的な市政運営を行うため、次の六つの骨太方針を強力に推進いたします。

一つ目は、定住促進政策です。人口減少に歯止めをかけるため、豊かさと満足度、納得度の高い、定住促進策を強化します。二つ目は、引き続き、行財政改革の推進です。市民の皆様の声を生かし、あらゆる分野での改革をさらに追求します。三つ目は、土地利用活性化政策の推進です。都市計画区域の「線引き」廃止、また、夢の大地笠岡湾干拓地の有効利用、さらには国道2号バイパスへの「道の駅」構想の実現など、笠岡市発展の中心的事業の推進に努めます。四つ目は、福祉のまちづくり政策の推進です。行政のあらゆる分野に『福祉の心』を持ち、あたたかな人と人の結びつきが広がる施策を展開します。五つ目は、安全安心のまちづくり政策の推進です。「笠岡市安全・安心まちづくり協働推進条例」に基づき、地域コミュニティ、地域づくり団体との協働・協創支援事業を開始します。また、各地の防犯組織、環境、食の安全など各種安全安心の取り組みを支援します。六つ目は、教育と人づくり政策の推進です。引き続き、次代を担う子供たちの健やかな成長と生涯学習による人づくり、まちづくりを推進する教育行政に重点を置いて取り組んでまいります。

本年も「市民の目線」「市民起点」を基に、市民の皆様一人ひとりが、笠岡に住んでよかったと感じ、互いに支え合い、住むことに誇りと自信が持てる「活力ある福祉都市・笠岡」の実現に向かって、謙虚に誠実に、そして信念を持って取り組んでまいりますので、格別のご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願っています。本年の皆様のご多幸とご健勝を心より祈念いたしました。私の新年のごあいさつとさせていただきます。

